

第52回 A P B F 選手権 日本代表選抜試合要項 (ウィメン)

登録チーム (チーム番号は抽選で決定しました)

1. 塩田：星維子・高坂めぐみ・林真紀子・坂田恵美・萬木美緒・塩田淑子
2. 島崎：岩橋道子・中川澄江・小田由美子・立花和子・杉山靖子・島崎彩子
3. 島村：福吉由紀・佐藤牧子・宮国亜矢子・柳澤彰子・大手瑠利・島村京子

※開催地から100km以上離れた場所に居住するプレイヤーに交通費、宿泊費を支給します。
金額については会報65/3 (2018年9・10月号) 51ページを参照ください。

コンベンションカード

相手方のシステムのうち、Brown Sticker と、どちらかのメジャーのウィーク2を示す
2♣/2♦オープン (強いハンドを持つ/持たないは自由) に対する自製のディフェンスサマ
リーを使用する場合は試合開始前までに対戦相手に2部提出すること。使用許可を得たサ
マリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

予選・決勝共通事項

- ◎スクリーンを使用します。(HAND BOOK 2018、P.67 ~ 69 参照)
- ◎試合に出場しないメンバーは試合中会場内立入禁止とします。(一般の観戦者は観戦可
能)
- ◎出場メンバーは手洗いの際を含めて試合中の喫煙を禁止します。
- ◎外部と通信可能な電子機器は使用禁止です。出場メンバーの携帯電話等はディレクター
がお預かりします。

予選 (会場：四谷BC)

3チームによる1ラウンド16ボードのショートラウンドロビンを行います。

11月10日 (土)	1. 10:00~12:15	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	2. 12:15~14:30	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3
	3. 15:15~17:30	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	4. 17:30~19:45	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3
11月11日 (日)	5. 10:00~12:15	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	6. 12:15~14:30	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3
	7. 15:15~17:30	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	8. 17:30~19:45	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3

◎ラインアップは奇数ラウンド開始前に2ラウンド分まとめて記入していただきます。ホ
ーム・ビジットの区別をつけず、別個に記入した後互いに同時に公開します。奇数ラウ
ンドから偶数ラウンドへの移行時のプレイヤーの入れ替えは、座るサイドが変わる変更は
認めませんがそれ以外の変更は自由に行えます。

◎奇数ラウンドの16ボード終了後、すぐにEWペアは別のテーブルに移動し、次の16ボ
ードをプレイします。偶数ラウンドのプレイ終了後チームメイトとスコアをあわせて頂き
ます。16ボード単位のスコアをWBF-VPスケール(20.00満点)でVPに換算します。

- ◎VP合計の多い2チームが決勝に進出します。2-3位がタイとなった場合は、全試合のIMP得点とIMP失点をそれぞれ合計し、総得点÷総失点の比率の高いチームを上位とします。これが同点の場合は直接対戦の獲得IMPの多いチームを上位とします。
- ◎試合開始後30分経ってメンバーが揃わないチームは不戦敗になります。不戦敗チームはこの時点で失格し、失格チームとの対戦結果はすべて無効とし、残りチーム間の対戦結果の合計(16ボード4ラウンド)で順位をつけます。出場回数は失格チームとの対戦も回数に含まれ、失格後の対戦は任意の4名が出場したものとします。
- ◎8ラウンド中4ラウンド以上出場していないプレイヤーのいるチームは、2位以内に入っても決勝への参加の権利を失います。この場合、決勝進出チームは下位のチームに繰り下げとなります。但し、代表選抜委員会が相当の理由があると認めた場合はこの限りではありません。

決勝 (会場：四谷BC)

予選から進出の2チームで、16ボード×8ラウンドのIMPによるKO戦を行います。

- 11月17日 (土) 1. 10:00～12:15
- 2. 12:55～15:10
- 3. 15:25～17:40
- 4. 17:55～20:10
- 11月18日 (日) 5. 10:00～12:15
- 6. 12:55～15:10
- 7. 15:25～17:40
- 8. 17:55～20:10

- ◎予選上位チームがホームチームに第1, 4, 6, 7ラウンドになるか第2, 3, 5, 8ラウンドになるかの選択ができます。ビジティングチームは開始10分前までに、ホームチームは開始5分前までにラインアップを提出していただきます。
- ◎試合の進行状況によっては開始時間を繰り上げることがありますが、ラウンド間の休憩時間は短縮しません。
- ◎予選での直接対戦の2ラウンドのIMP得失点合計のうち、上位チームが勝っている場合はIMP差の1/2、下位チームが勝っている場合はIMP差の1/3を直接対戦で勝ったチームにキャリーオーバーとして加算します。(最大24IMP)
- ◎128ボード終了後、キャリーオーバーを含めた獲得IMPが同じ場合は、8ボードのIMPによるプレイオフを決着がつくまで繰り返します。
- ◎決勝の勝者を第52回APBF選手権ウィメンチーム日本代表とします。
- ◎各ラウンド開始後30分経ってメンバーが揃わないチームは不戦敗になります。不戦敗チームはこの時点で失格し、相手チームが勝者となります。相手チームが失格した場合、各残りラウンドに任意の4名が出場したものとします。
- ◎第6ラウンド以降、ラウンド開始時にコンシード(敗北宣言)ができます。相手チームがコンシードした場合、各残りラウンドに任意の4名が出場したものとします。
- ◎8ラウンド中4ラウンド以上出場していないプレイヤーのいるチームは、勝者となっても日本代表としての権利を失います。但し、代表選抜委員会が相当の理由があると認めた場合はこの限りではありません。